



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 中央電気工業株式会社  
コード番号 5566 URL <http://www.chu-den.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 総務部長  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月8日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 染谷 良  
(氏名) 榎原 道治  
配当支払開始予定日

TEL 03-3514-0511  
平成24年12月3日

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,747	8.4	234	—	73	—	△490	—
24年3月期第2四半期	22,834	20.5	△51	—	△110	—	△152	—

(注)包括利益 25年3月期第2四半期 △656百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △266百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△15.54	—
24年3月期第2四半期	△4.82	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円銭
25年3月期第2四半期	44,765	—	25,848	—	57.6	816.78
24年3月期	46,709	—	26,667	—	56.8	839.75

(参考)自己資本 25年3月期第2四半期 25,787百万円 24年3月期 26,512百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	47,000	△13.3	100	△97.0	0	△100.0	△500	—	△15.84

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	31,600,000 株	24年3月期	31,600,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	27,918 株	24年3月期	27,918 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	31,572,082 株	24年3月期2Q	31,572,092 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は発表日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素を含んでおりますので、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】3P.「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(7) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間のセグメントの経営成績は以下のとおりであります。

#### (合金鉄事業)

合金鉄の販売数量は、需要先である鉄鋼業界の生産量が前年同期に比べ増加したこと等から、当第2四半期連結累計期間では前年同期に比べ1割程度増加となりました。販売価格は、市況の悪化、円高の継続等により下落傾向で推移しました。

コスト面では電力の価格が大幅に上昇しました。また、夏季の電力使用量制限への対応として、電気炉の定期修理を当第2四半期連結会計期間に集中実施したことにより、生産量の減少と修繕費等の費用増加によりコストが大きく上昇しました。

なお、第3四半期連結会計期間以降において、市況悪化や円高等の影響により販売価格が下落する見込みであることから、製品及び原材料を主体に、たな卸資産の評価損を計上しました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は116億円、営業損失は5億7千1百万円となりました。

#### (機能材料事業)

ハイブリッド自動車向けニッケル水素電池用水素吸蔵合金の販売数量は、当該自動車の好調な生産を反映し、当第2四半期累計期間では前年同期に比べ約2倍の販売数量となりました。

マンガン系無機化学品事業は、主力のリチウムイオン電池正極材用高純度硫酸マンガンにおいて、競合品との価格競争激化や数量面の伸び悩み等、収益性の低下が認められることから、当第2四半期連結会計期間において固定資産の減損処理を行いました。なお、同事業は将来継続してキャッシュ・フローを確保する見通しであることから一層の収益改善に取り組みつつ、引き続き事業を継続いたします。

磁石用合金は、国内での焼結磁石生産が低調であることから、販売数量は低迷しております。

機能材料事業の主要な原材料であるレアアースの購入価格は昨年度後半から大幅に低下しており、第3四半期連結会計期間以降において購入価格の低下を反映し販売価格も下落する見込みであることから、合金鉄事業と同様に原材料主体に、たな卸資産の評価損を計上しました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は129億1千4百万円、営業利益は7億8千万円となりました。

#### (その他)

その他については、土木関連事業において、厳しい事業環境下ではありますが、売上高は3億6百万円、営業利益は2千2百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、預け金の増加はあったものの、たな卸資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ19億4千4百万円減少し、447億6千5百万円となりました。

負債につきましては支払手形及び買掛金の減少等により前連結会計年度末に比べ11億2千4百万円減少し、189億1千6百万円となりました。

純資産は当第2四半期の純損失による減少及び配当による減少等により、前連結会計年度末に比べ8億1千9百万円減少し、258億4千8百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の減少等により33億8千5百万円の増加となりました。設備投資等の投資活動で8億6千2百万円使用し、配当金の支払等による財務活動で1億9千3百万円使用した結果、当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ23億5千1百万円増加し、71億5千3百万円となりました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

合金鉄事業は需要先である鉄鋼業界の生産回復傾向が見えず、為替レートも円高水準が継続していることから、合金鉄販売価格の下落、販売数量の減少が懸念されます。

機能材料事業においては、ハイブリッド自動車向けニッケル水素電池用水素吸蔵合金で好調な販売が予想されますが、レアアース価格の低下傾向が第3四半期連結会計期間以降も続く場合は購入価格の低下を反映し販売価格が下落し、たな卸資産の評価損の発生が懸念されます。

こうした中、合金鉄事業、機能材料事業とも損益向上のために固定費を始めとした一層のコスト低減を実施するとともに、収益基盤の強化を図ってまいります。

以上により、通期の業績予想は以下のとおりであります。

連結売上高	470億円
連結営業利益	1億円
連結経常利益	0億円
連結当期純損失	△5億円

2. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,427,948	1,360,110
預け金	3,374,381	5,793,464
受取手形及び売掛金	9,504,772	10,443,071
商品及び製品	5,278,038	3,904,106
仕掛品	196,008	207,595
原材料及び貯蔵品	14,798,141	11,102,130
繰延税金資産	726,614	1,271,455
その他	327,845	294,877
貸倒引当金	△80	△60
流動資産合計	35,633,670	34,376,751
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,053,130	2,905,561
機械装置及び運搬具(純額)	3,557,073	3,485,650
土地	962,214	962,214
リース資産(純額)	140,636	208,100
建設仮勘定	999,930	351,414
その他(純額)	164,107	210,808
有形固定資産合計	8,877,092	8,123,750
無形固定資産		
のれん	289,784	245,926
その他	57,208	67,889
無形固定資産合計	346,992	313,815
投資その他の資産		
投資有価証券	655,582	733,166
長期貸付金	46,779	41,132
繰延税金資産	36,240	36,090
前払年金費用	787,097	827,674
その他	329,044	316,029
貸倒引当金	△3,337	△3,337
投資その他の資産合計	1,851,405	1,950,754
固定資産合計	11,075,491	10,388,320
資産合計	46,709,162	44,765,071

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,851,053	7,022,364
短期借入金	7,700,000	7,700,000
1年内返済予定の長期借入金	1,000,000	1,000,000
リース債務	68,982	131,033
未払法人税等	1,272,477	754,689
賞与引当金	23,998	26,374
災害損失引当金	26,857	24,027
その他	919,088	1,247,132
流動負債合計	18,862,457	17,905,621
固定負債		
長期借入金	800,000	800,000
リース債務	71,654	77,067
繰延税金負債	214,224	51,400
退職給付引当金	76,285	74,995
その他	16,950	7,550
固定負債合計	1,179,113	1,011,012
負債合計	20,041,571	18,916,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,630,000	3,630,000
資本剰余金	5,251,753	5,251,753
利益剰余金	17,542,747	16,894,361
自己株式	△22,356	△22,356
株主資本合計	26,402,144	25,753,758
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	165,361	111,542
為替換算調整勘定	△54,750	△77,907
その他の包括利益累計額合計	110,610	33,634
少数株主持分	154,836	61,043
純資産合計	26,667,591	25,848,436
負債純資産合計	46,709,162	44,765,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	22,834,970	24,747,012
売上原価	21,606,465	23,123,535
売上総利益	1,228,504	1,623,476
販売費及び一般管理費	1,279,873	1,389,138
営業利益又は営業損失(△)	△51,368	234,337
営業外収益		
受取利息	6,187	7,862
受取配当金	8,292	11,050
その他	26,987	20,852
営業外収益合計	41,467	39,765
営業外費用		
支払利息	28,079	38,521
為替差損	41,712	84,620
減価償却費	5,908	47,773
その他	25,309	29,461
営業外費用合計	101,009	200,376
経常利益又は経常損失(△)	△110,911	73,726
特別利益		
国庫補助金	—	48,164
その他	—	666
特別利益合計	—	48,831
特別損失		
固定資産除却損	27,296	17,519
固定資産圧縮損	—	48,164
災害による損失	66,379	—
減損損失	—	555,623
その他	—	6,469
特別損失合計	93,675	627,777
税金等調整前四半期純損失(△)	△204,587	△505,218
法人税、住民税及び事業税	131,565	746,151
法人税等調整額	△164,664	△681,255
法人税等合計	△33,098	64,896
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△171,488	△570,115
少数株主損失(△)	△19,268	△79,590
四半期純損失(△)	△152,219	△490,524



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△171,488	△570,115
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△38,116	△53,819
為替換算調整勘定	△56,847	△32,884
その他の包括利益合計	△94,963	△86,703
四半期包括利益	△266,451	△656,819
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△230,129	△567,501
少数株主に係る四半期包括利益	△36,322	△89,318

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△204,587	△505,218
減価償却費	774,888	758,390
減損損失	—	555,623
のれん償却額	53,201	53,705
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△20
前払年金費用の増減額(△は増加)	△49,220	△40,577
会員権評価損	—	4,699
受取利息及び受取配当金	△14,479	△18,912
支払利息	28,079	38,521
固定資産除却損	28,713	14,016
売上債権の増減額(△は増加)	△2,031,567	△938,298
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,493,890	5,058,357
未収入金の増減額(△は増加)	△31,643	18,857
未収消費税等の増減額(△は増加)	69,093	142,354
前払費用の増減額(△は増加)	△54,353	△90,277
前渡金の増減額(△は増加)	△124,051	—
仕入債務の増減額(△は減少)	2,200,486	△828,688
前受金の増減額(△は減少)	35,065	32,527
未払費用の増減額(△は減少)	48,427	76,240
未払消費税等の増減額(△は減少)	△27,339	369,217
その他	△80,550	△47,013
小計	△2,873,725	4,653,502
利息及び配当金の受取額	14,264	19,031
利息の支払額	△27,101	△35,978
法人税等の支払額	△60,793	△1,250,759
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,947,356	3,385,795
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	—	△157,662
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,028,064	△700,609
長期貸付金の回収による収入	1,883	5,647
その他	△8,790	△9,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,034,971	△862,564
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,000,000	—
配当金の支払額	△159,104	△159,015
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△47,481	△34,491
その他	△16	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,793,397	△193,506
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27,277	21,521
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△216,207	2,351,245
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	30,880	—
現金及び現金同等物の期首残高	6,519,760	4,802,329
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,334,432	7,153,574

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	11,750,287	10,923,603	22,673,890	161,079	22,834,970	—	22,834,970
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	152,095	152,095	△152,095	—
計	11,750,287	10,923,603	22,673,890	313,174	22,987,065	△152,095	22,834,970
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	△526,672	460,748	△65,923	18,021	△47,901	△3,467	△51,368

(注)セグメント利益又は損失(△)の調整額△3,467千円は、セグメント間取引消去△5,940千円及び固定資産における未実現損益2,473千円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	合金鉄事業	機能材料事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	11,600,656	12,914,290	24,514,946	232,065	24,747,012	—	24,747,012
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	74,153	74,153	△74,153	—
計	11,600,656	12,914,290	24,514,946	306,218	24,821,165	△74,153	24,747,012
セグメント利益 又は損失(△) (営業利益)	△571,471	780,832	209,360	22,128	231,488	2,849	234,337

(注)セグメント利益又は損失(△)の調整額2,849千円は、固定資産における未実現損益であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「機能材料」セグメントにおいて、当社妙高工場が保有するマンガ系無機化学品用事業資産の収益性の低下がみられるため減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は当第2四半期連結累計期間においては555,623千円であります。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。